

## 「情報公開文書」

### 研究課題名：

高齢者における大腸がん検診の現状と問題点

### 研究責任者：

所属 宮城県対がん協会 職名 消化器担当医長

氏名 只野 敏浩

#### 1. 研究の対象

1998年4月～2018年3月における地域大腸がん検診受診者（宮城県対がん協会では便潜血検査を実施した方々）。

#### 2. 研究目的・方法

高齢者に対する大腸がん検診は重要な問題点の一つであるが、わが国においては十分な検討が行われているとは言い難い。従って、その実態を把握することは重要である。現状を把握することで、高齢者に対する不利益の少ない大腸がん検診行っていくことが出来る可能性がある。

上記の対象者において宮城県対がん協会のデータ並びに宮城県対がん協会に報告されたデータと院内がん登録のデータを用い、80歳以上と40-79歳（5歳階級別）に分けて、検診受診数、検診受診率、要精検率、精検受診率、早期がん割合、がん発見率を算出し経時的変化を比較する。上記の対象者のうち癌の診断となった受診者を80歳以上と40-79歳（5歳階級別）に分けて、深達度や治療方針、便潜血検査施行歴の有無（3年以内、5年以内）などを調査する。研究期間は2023年3月までとする。

#### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

検診受診数、検診受診率、精検受診率、早期がん割合、がん発見率、検診時年齢、がんの深達度、治療方針、便潜血検査施行歴の有無等

#### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて受診者さまもしくは受診者さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも受診者さまに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公益財団法人 宮城県対がん協会 がん検診センター TEL：022-263-1525